



伊賀市での進路支援の 取り組みについて

～自身の体験も含めて～

桃山学院教育大学
オチャンテ 村井 ロサ メルセデス

発表の概要

自己紹介

三重県伊賀市での取り組み

移民第二世代の進路について

今後の必要なキャリア支援



自己紹介その①



- Rosa Mercedes Ochante Muray
- オチャンテ 村井 ロサ メルセデス

- **日系4世**のペルー人 / **移民1.5世代**
- 1996年12月来日
- 日本での滞在歴23年

- 在留資格：未成年であったため、日系3世の扶養として「定住者」→「永住者」

中学校生活の体験



来日1996年12月

私 15歳→中学校3年生

兄 16歳→学齡超過

当時の校長先生の判断で入学

国際教室で、ひらがな、カタカナ、
小1程度の漢字を学習

中学校生活1997年1月～3月卒業

高校での日本語指導



1997年4月定時制高校進学
ほぼ日本語ゼロという状態で

兄と高校に入学

当時の校長先生の判断

授業開始30分前から学校に行って日本語の
学習、国語、理科、社会取り出し指導
夏休みも学校に行って勉強をした

高校での学習



- ・高校3年生からスペイン語学科の学生が支援に入り、母語による支援、通訳、翻訳の体制が整える
- ・継続的に日本語を学ぶ場が提供され、日本語能力試験3級、2級と合格し、大学進学を目指した
- ・自立を促すための日本語指導
 - 確かな目標でモチベーションを上げることができた

対象地域：三重県における外国人住民数の現状

- ・三重県内の外国人住民数(50,612人)
- ・都道府県別で見ると15位
- ・人口比(2.77%)

・ブラジル	12,879人	前年比	0.9%減
・中国	7,938人	同	2.6%増
・フィリピン	6,904人	同	5.3%増
・ベトナム	5,960人	同	37.6%増
・韓国	4,413人	同	0.5%減

・四日市市	9,602人	外国人住民の割合	3.08%
・津市	8,638人	同	3.09%
・鈴鹿市	8,209人	同	4.10%
・松阪市	4,319人	同	2.62%

外国人住民国籍・地域別人口調査(平成30年12月31日現在)



日本語指導が必要外国籍児童生徒数

1位	愛知県	9,100
2位	神奈川県	4,453
3位	東京都	3,645
4位	静岡県	3,035
5位	大阪府	2,619
6位	三重県	2,300
7位	埼玉県	2,245
8位	千葉県	1,778
9位	岐阜県	1,596
10位	滋賀県	1,238
11位	群馬県	1,206
12位	兵庫県	1,002

三重県・伊賀市

Mie prefecture Iga city



伊賀市における外国住民数の現状
・5,661人(伊賀市の総人口91,292)
人口比(6.20%)



①ブラジル人 2,241人

スペイン語話者500人
(④内ペルーは434人)



2741人

全体数の約5割

②ベトナム 924人

③中国人 619人

⑤フィリピン人 449人



1992人



多国籍な街、伊賀市 市教育委員会、国際交流協会、NPO、 ボランティア団体、宗教団体の連携



やさしい日本語版情報紙「伊賀」 2019(令和元)年10月号

10月 2019 No.1

伊賀市の 人口 91,421 人
外国人の 人口 5,599 人
外国人の 割合 6.12%
2019年8月31日

IGA

ホームページで 見ることが できます <http://www.mie-ifa.jp/>
★この情報紙は『広報いが市』などから 記事を 選んで のせています。

上野天神祭(うえのてんじんまつり)の おしらせ

上野天神祭は 上野天神宮の 秋の 祭りです。だんじりや 鬼行列を見ることが 出来ます。祭りの 間、車
で 通れない 道が あります。電車や 歩いて 行きましょう。雨が 降ったら、だんじり・鬼行列は ありません。
※だんじり：色々な 飾りをつけた 屋台。人々が 引いて 動きます。
※鬼行列：鬼の 面をつけた 大人・子どもが 歩きます。
ホームページを 見て ください。 <https://www.ueno-tenjin-matsuri.com>

日	とき	場所
10/18(金曜日)	19:00~21:00 だんじり	本町通り、三之町通り
10/19(土曜日)	13:00~16:00 だんじり	本町通り、三之町通りなど
	14:00~16:00 鬼行列	三之町通り
	18:30~21:00 だんじり	本町通り、三之町通りなど
10/20(日曜日)	9:00~ 神輿行列、鬼行列、だんじり	本町通り、三之町通り、三之町通り

保育所(ほいくしょ)・保育園(ほいくえん)・認定(にんてい)こども園(えん)に 入(はい)りませんか？

来年 4月以降に 保育所・保育園・認定こども園に 入りたい 子どもを 募集します。
それぞれの 保育所・保育園・認定こども園で 申込書 を くらべています。

保育所・保育園・認定こども園に ・伊賀市に 住んでいる ・0歳~5歳

伊賀日本語の会(1993年～)

NPO 法人 伊賀の伝丸(1994年～)

伊賀市多文化共生センター(2016年)



三重県における日本語指導が必要な外国人生徒(中学生)の進学等状況の経年変化

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
外国人生徒卒業生数	156人	167人	144人	169人
進学等をした生徒の割合	94.9%	95.8%	97.9%	97.6%



第2世代の若者たちの高等学校進学

- ①高校進学に対する意識が高い、そして肯定的である
- ②行政や地域のボランティアなどのサポートが充実している
 - 問題を共有できる相談相手という役割を果たしている
- ③身近なロールモデルの存在

伊賀市の進学率

伊賀市の教育委員会「外国人生徒の公立中学校卒業後の進路状況調べ」の結果では、平成31年3月の進学率は97.4%である。

また、卒業した39人のうち、地元の全日制高校に進学したのは33人である。

伊賀地区の全ての高等学校に外国につながる生徒が在籍している。

伊賀市の教育委員会「外国人生徒の公立中学校卒業後の進路状況調べ」の結果



「伊賀地区外国につながりをもつ 子どもと保護者の進路ガイダンス」

対象：小学校4年生からの子どもと保護者
早い段階から高等学校の教育制度、入学するために必要な情報を提供



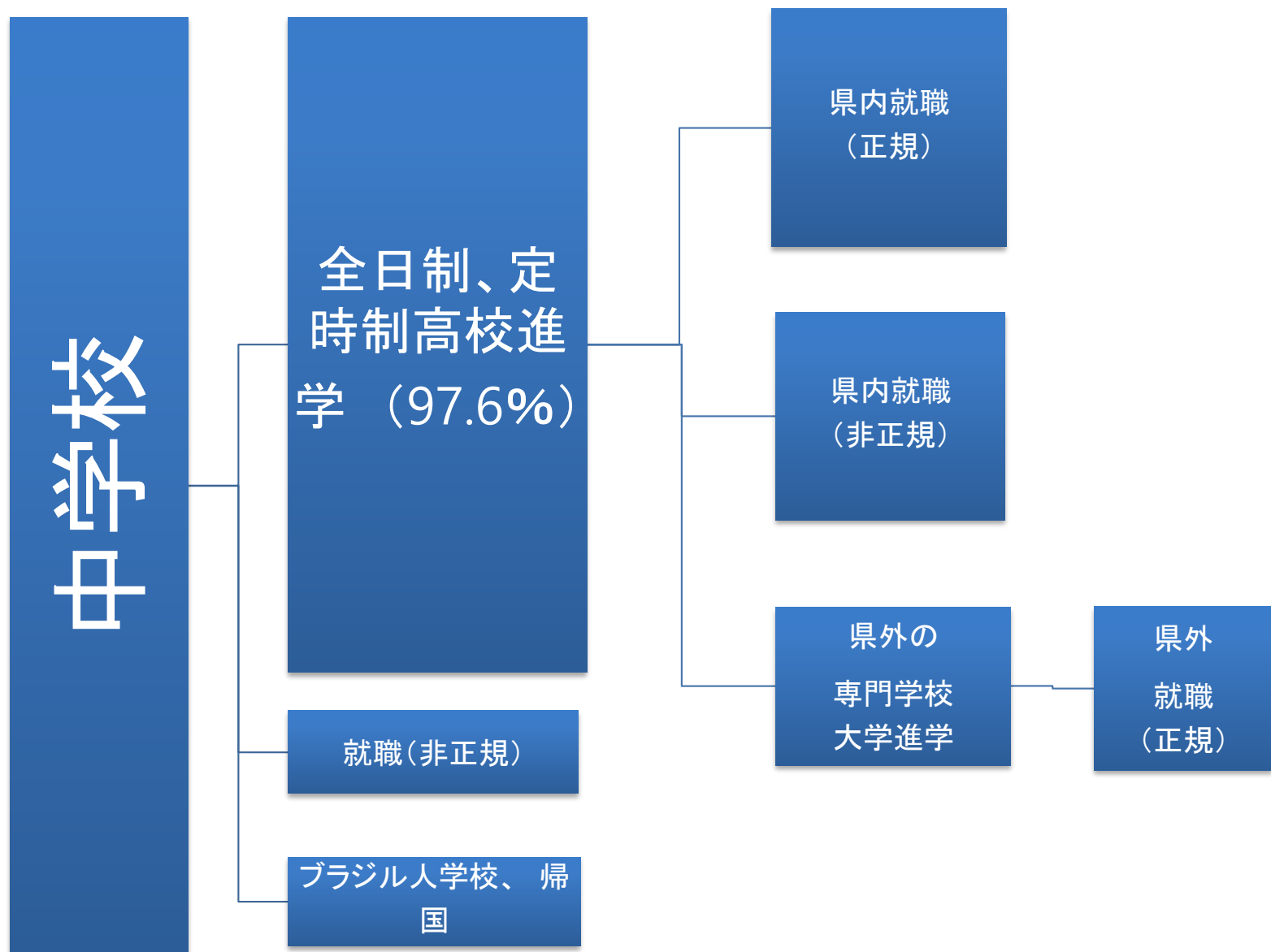
全体会 地域のロールモデル

高校、大学、専門学校、社会人となった先輩の体験談、メッセージを聞く場が設けられる。

今年、ボランティアスタッフや学校関係者、高校の先生、生徒、親含めて約400人の参加があった。



中学校卒業後の進路選択の流れ



初期段階のライフプランニングとキャリア支援



対象地域である三重県伊賀市では、高等学校の進学率が上がり、高校まで進学することは当たり前な進路形成として受け止められている。

しかし、中途退学する若者は少なくない。

また高等学校を卒業しても地元で彼らの強みを生かす場が限られ、ブルーカラー労働者として生きる保護者と同じ道を進むこともある。

・「将来何したらいいのかわからない」のままだと進学したい高校も見出さない。
⇒関心を持ってないと中途退学に繋がる起因が見られる。

・そのため将来の自分を可視化できるためのライフプランニング、日本語指導に特化したキャリア支援、日本で生活するためのキャリア支援が求められる。
また、保護者と共にキャリア形成について考える場を確保する取り組みが求められる。

高校への「進路ガイダンス」の一環として次のステップである社会人に向けての指導を地域の国際交流協会やNPO、教育委員会などが連携して若者支援に取り組むのが必須

ご清聴
ありがとうございました。

¡Muchas gracias!

Muito obrigada!

Merci beaucoup!

Thank you very much!



【参考文献】



- ・オチャンテ 村井 ロサ メルセデス「ニューカマーの子どもたちの義務教育後の進路選択と将来の展望」梶田叡一『教育フォーラム54 各教科等の学習を支える言語活動 言葉の力をどう用いるか』金子書房、2014年8月 pp.118-126
- ・オチャンテ 村井 ロサ メルセデス「公立の小-中学校の不登校-不適応における生徒指導の課題—外国人児童生徒の困難な体験からの考察—」奈良学園大学紀要第5集pp.27-35, 平成28年9月
- ・オチャンテ 村井 ロサ メルセデス「高等学校中途退学の現状と生徒指導の課題—外国人児童生徒における体験からの考察—」人間教育学研究第4号平成29年3月
- ・樋口 直人・稲葉 奈々子(2018)「間隙を縫う—ニューカマー第二世代の大学進学 —」『社会学評論』68(4), 567-583.
- ・外国人生徒・中国帰国生徒等の高校入試を応援する有志の会「都道府県立高校における外国人生徒・中国帰国生徒等に対する2019年度高校入試の概要」2019年3月
- ・渡辺 マルセロ、オチャンテ 村井 ロサ メルセデス、オチャンテ 村井 カルロス、小島 祥美 2014外国人高校生を応援する仕組みづくりへの挑戦— NPO 法人Mixed Roots x ユース x ネット★ こんぺいとうの実践報告—ボランティア学研究 Vol.14 pp.45-56
- ・Cynthia Feliciano & Rubén G. Rumbaut 2005 Gendered paths: Educational and occupational expectations and outcomes among adult children of immigrants. Ethnic and Racial Studies Vol.28, No.6, pp.1087-1118
- ・KAO, GRACE and TIENDA, MARTA 1995 'Optimism and achievement: the educational performance of immigrant youth', Social Science Quarterly, vol. 76, no. 1, pp. 1 /19
- ・Grace Kao Summer 2004 Parental influences on the Educational Outcomes of immigrant Youth International Migration Review Vol.30, No.2, pp.427-449